



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2018年1月②号

憲法九条は絶対に守ろう！

憲法九条は、日本が行った侵略戦争の反省であり、平和の誓いだと思います。戦後73年の重みを安倍政権は壊そうとしています。憲法九条に「自衛隊」を書き込み、戦争する国創りを進めようとしているのです。

自衛隊員の命を奪う改憲は絶対に許してはなりません。2016年5月～12月に南スーダンに派遣された陸上自衛隊の部隊で6人に1人が精神的不安に襲われ、宿営地の医務室で受診していたことがわかりました。そして、帰国者にすでに自殺も確認されています。異常な事態であることは確かです。憲法九条に自衛隊が書き込まれれば、アメリカが行う戦争にさらに巻き込まれていくことになります。絶対に自衛隊員に人を殺したり、殺されたりさせたくありません。憲法改憲を許さない全国3000万人署名をすすめ、安倍政権の暴走をストップさせましょう。

毎月19日は京都市役所前で安保法制反対の集会とデモが取り組まれています。「戦争したがる総理はいらない」「自衛隊員を殺させない」と声を上げてまいりましょう！



今年最初の19日行動。左から玉本なるみ市議、井坂博文市議、堀信子市議、右京区

「人権フォーラム」「性の多様性について考える」に参加してきました。基調講演の高岡法科大学法学部教授の谷口洋幸さんが紹介された表がわかりやすかったのでご紹介いたします。**身体の性、性自認、性表現、性的指向**の4つの要素からなる組み合わせで、これでも極単純化したものだけど、それでも16パターンあるということでした。例えば、身体の性が男で性自認は女となれば、性表現も女かと思っていましたが、男の場合もある。さらに性自認が女なら、好きになる人は男かと思えば、女でレズビアンという場合もあるということです。ほんとに多様です。パネルディスカッションでは、**京都ホテルグランヴィア**京都接客部担当部長の池内さんのお話で、**同性カップルのウェディングプラン**があり、すでに7組のカップルが利用されたとのこと。また、京都精華大学の准教授山田さんのお話では**精華大学はダイバーシティ（多様性）推進宣言**をされており、大学職員の同性カップルに対して、配偶者として認め、住宅手当などの対応をしているとのこと。素晴らしいですね～！

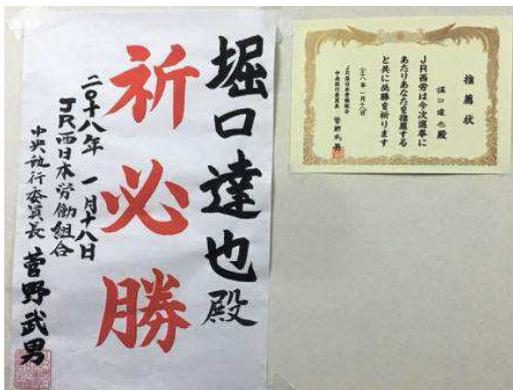
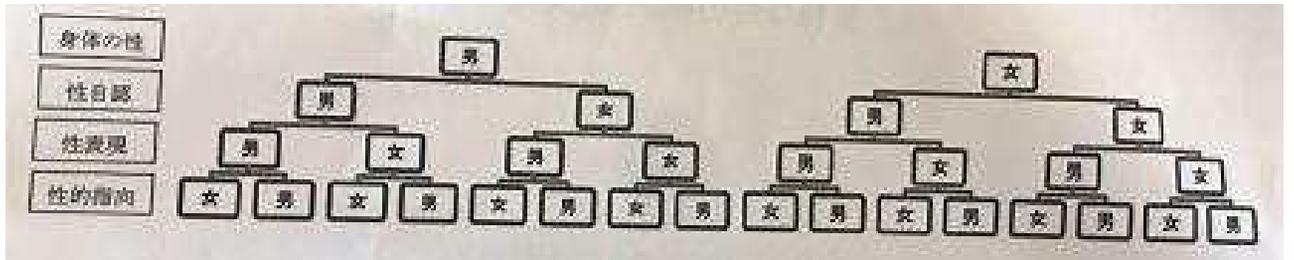
LGBT等（性的マイノリティ）への取り組みや理解は進んできている一方で、法律や行政の対応が遅れていると感じます。性的マイノリティの方々に対して特別な対応をせよと言っているのではないのです。排除せず、すべての人が今ある制度の対象となるようにすることが求められているのです。今、新聞赤旗日曜版の漫画のページで『カラフル』～知ってほしいLGBT～の連載が始まっています。ぜひ、ご覧ください。



赤旗日曜版1月14日号より

右表は谷口洋幸教授のお話から、「組み合わせの多様性」の表

上から「身体の性」「性自認」「性表現」「性的指向」



ねしというメだとうでう

今回、写真のように、JR西日本労働組合が堀口さんに推薦状を送られてきました。反原発や憲法9条は守らなくてはならないとのことですが、支援の輪が広がっています。なんでも、国や知事の言いなり市長ではダメ

市長候補の堀口達也さんにもお世話になりました。亡くなられたお母さんもデイサービスのボランティアとしてお手伝いしてくださり、とても大好きな方でした。

23年前に3年間、綾部市神宮寺町に住まいし、綾部協立病院（今は京都協立病院）で働いてました。職場の方や近所の方にとっても良くしていたいただいた綾部の選挙には何としても応援に行かなくてはと、雪中、車を走らせ行ってきました。

懐かしの綾部と支援の広がり

アミテナ

